

令和5年10月22日執行
宮城県議会議員一般選挙

選挙公報

太白選挙区
宮城県選挙管理委員会

持続可能な宮城ビジョン6つの拓

医療・福祉を拓く 仙台赤十字病院など4病院再編には、患者・家族・医療従事者・県民に対する説明の場を
発達障害(ADHD・LD)専門医増員、初診待機期間の短縮、宮城こども病院的機能拡充(未熟児、小児心臓移植手術等)、小児がんを含む若
年患者の在宅療養支援、ゲム医療、データ医療拡充、AI婚活マッチング支援サービス無償化、自死予防、大学生向けグートキーパー重点化。
「社会的処方」による全世代型「孤独・孤立」対策、全世代型居場所「地域の茶の間」設置、動物虐待防止、人と動物との共生社会実現。

経済・産業を拓く みやぎ版「下町ロケット」を目指して!ものづくりの復権
産学官連携によるテック系スタートアップ支援、航空宇宙産業の集積、ナノテラス(次世代放射光)活用による研究開発施設集積、中小企業による
「ものづくりの地産地消」、20~30代若者の県内回帰・定着のため質の高い雇用創出(少子化抑制)、震災復興の教育旅行、コンテンツ・ツーリズム
(ジョジョ、ハイキュー等)、50代以上からなど年齢性別不問の多様な新規就農者支援、食糧安全保障のため県産品の地産地消、米粉消費拡大。

行政・議会を拓く 人口減少社会に音楽ホールは本当に2つ必要なのか?県市連携で二重行政解消を
データや学問的知見に基づく政策立案(EBPM)の徹底。県立高校など県有施設の積極的開放・利活用(部活の無いときは、スポ少や親子で
自由にボール遊びできる場に)、若年単身者など県営住宅入居要件緩和を、DX推進で利便性向上。公文書館の公文書管理徹底、アーキビスト
養成。県境を越えた広域医療連携、広域危機管理推進。県市同時選挙で公費削減。

インフラ整備・環境を拓く JR南仙台駅の鉄道高架化で踏切事故・渋滞解消、中田地区分断解消を
太白区に国際規格の県立アイスアリーナ造成、中田中央公園の人工芝化。水道「みやぎ型管理運営方式」は外資水メジャーによる経営リスク
の是正(経済安全保障)、県技術職員の維持養成。下水道DXによる水道管路更新の効率化と総コスト削減。小水力発電、国産太陽光パネル
採用促進・リサイクルシステム確立、分散型電源で電力の地産地消。

教育を拓く 令和5年6月議会質問で、来春から県「奨学金返還支援事業」(理系・産業人材対象)を実現!
県立高校の基礎学力底上げ、データサイエンス系人材、STEAM(理系×芸術系素養)人材育成強化。幼児教育の質の向上、直接処遇改善に
よる潜在保育士の就業促進。学びの多様化(不登校特別校)への学費負担軽減、ギフト支援。県立学校「特別教室」へエアコン整備。
私学支援拡充。郷土先人教育の振興、国際/バカレア教育の県内展開。

防災減災・防犯を拓く 太陽光発電施設の土砂災害危険箇所など傾斜地設置、大規模森林開発の規制を
消防団員訓練高度化・装備改善、CBRNE災害対応能力向上、緊急一時避難施設・地下施設指定促進。保育園・幼稚園の安全確保のため警
備員(自衛官・警察官OB等)配置。高齢ドライバーのアクセル踏み間違え防止装置補助。集中豪雨・土砂災害へ対応能力向上。原子力災害時
の実効性ある広域避難計画策定と定常稼働。ALPS処理水放出は科学的根拠ある対抗PR。

是々非々の県政!

決意 私は、13才で父を亡くし母子家庭で育ちましたが、「機会の平等」を重視す
ることで、経済的格差が「希望格差」につながらない社会を目指します。県
議会では、様々なデータや学問的に確立した知見(エビデンス)を基にした
政策提言を心がけてきました。
村井知事とは、「富県宮城」や安全・安心の県土作りなど中長期の課題認識は共有して
います。しかし、個々の政策では是々非々で臨み、「宮城県美術館の現地存続」、「県立学
校「普通教室」へのエアコン整備」、「就職氷河期世代の宮城県正規職員採用」、「水道みや
ぎ型管理運営方式の是正」、「奨学金返還支援制度」等を実現してきました。人口減少に負
けない持続可能な宮城・仙台の未来を拓くため、「ダメなものはダメ、良いことは断行」
の真っ当な政治を実現します。

- 自民党 教育機会確保法調査チームメンバー
- 昭和51年(1976年)6月生まれ 仙台育ち
- 仙台一高 卒業(47回生・応援団幹部)
- 早稲田大学法学部 卒業(法学士・早大雄弁会幹事)
- 防衛大学大学院 修了(安全保障学修士号)
- 東北大学大学院医学系研究科 修了(医学修士号)
- 仙台市消防団員(太白消防団 山田分団所属)
- 大手外資系経営コンサルティング会社、
防衛省防衛大学校特別研究員、仙台市議会議員(1期)を経て、
宮城県議会議員(現職)。県議会議員のかたわら、東北大学大学院医学系
研究科で「社会的処方」を研究し、令和5年3月に医学修士号を取得しました。



公式ウェブサイト

わたなべ拓の議会質問による実績

- 【宮城県美術館現地存続】を実現!
- 【全県立高校普通教室へのエアコン設置】を実現!
- 【「就職氷河期世代」の宮城県正規職員採用】を実現!
- 【水道「みやぎ型管理運営方式」】の適正化!
- 【4病院再編問題】の最適解を!【南仙台駅の高架化】を!
- 【奨学金返還支援事業】を実現!

詳しくはこちらの動画をご覧ください!

自由民主党公認候補
わたなべ拓
ひろき

2期8年の主な実績

- ◆防災強化!で安心を実現!
 - 旧芥川に排水機場を整備
 - 河川監視カメラを増設
- ◆「子育て応援トータルプラン」で子育て世代も安心
 - 妊娠・出産時に10万円を支給
 - 出産育児一時金を42万円から50万円に増額(本年4月から)
 - 児童手当の拡充(2024年10月から)
 - 出産費用(正常分娩)の保険適用(2026年度からを予定)
 - そのほか、私立高校の実質無償化、高等教育の奨学金拡充を実現
- ◆手話言語条例、障がい者差別解消条例を制定!
- ◆秋保の魅力を発信!「みやぎマリアージュ」の普及・推進に尽力

プロフィール

- 昭和42年4月21日山形県長井市生まれ 56歳
- 長井市立致芳小学校、長井北中学校、山形県立長井高校を経て、東北学院大学経済学部経済学科卒業
- 小・中・高ではサッカー部、大学ではボディビル部で活躍
- 国土交通省(当時・建設省)に平成2年入省
- 道路改革、河川改革、震災復興事業に尽力
- 平成27年10月に県議会議員初当選(現在2期目) ●防災士

物価高騰対策・防災強化で「のぼる」が守る3つの約束

1. 物価高騰対策で暮らしを「守る」
 - 電気・ガス・ガソリン代の補助継続!
 - 宮城版まちいこポイントの創設
 - 価格転嫁の適正化によって中小企業の賃上げできる環境づくりを支援
2. 災害対策で宮城・太白を「守る」
 - 名取川水系の更なる水害対策を推進
 - 鹿又交差点の立体化、郡山折立線の延伸など交通渋滞緩和を推進
3. 子どもから高齢者まで皆を「守る」
 - 「0歳から2歳までの保育料」、「子ども医療費18歳まで」、「小中学校の給食費」の無償化
 - 带状疱疹ワクチンの接種費用無償化
 - 男性の育休促進へ、手取り収入の全額補償

横 山 のぼる

太白ドリームタウン構想、始動!!

- 1 観光都市を目指しパンダを八木山動物公園へ!
- 2 太白に防災機能を備えた大規模公園を!
- 3 観光地・秋保のブランド力アップ

詳しくはこちらから

公明党公認
よこやま
横山のぼる

実現を現実に。

1期目の主な取り組み

- 本会議、予算特別委員会の登壇数がトップクラス
- 旧芥川内水対策事業(排水機場)を実現
- 障がい者の就労環境を改善
- コロナ禍での介護施設クラスター対策を提案実現
- 保護者の声をお聞きし「欠席届アプリ」の活用を拡充

その他にも、多くの課題を解決・改善することができました。

次に取り組む政策16+1

小さなことから、大きな未来まで。

- 徹底した子ども・子育て支援
- 医療・福祉の充実
- 次世代への投資で生産性向上へ
- 誰もが安心して暮らせる地域社会
- 地域産業の持続的発展

プラス1 高速道路の定額制で地域格差を解消

八幡小、仙台一中、仙台三高、東北学院大学法学部卒業。イトキン(株)、衆議院議員安住淳秘書、郡和子公設第一秘書、U Aゼンセン宮城県支部(政策担当)等を経て、現在、宮城県議会議員(みやぎ県民の声政調会長) 太白消防団(西多賀分団)、保護司、 宮城県障がい者カヌー協会会長、マイナビ仙台レディース後援会副会長等

プロフィール

きっと何かできるはず。政治が力になれるはず。

一人一人の声を聞く、思いやりの政治を。
現状に一石を投じる、実行できる政治を。
ずっと宮城を愛せる、未来のある政治を。

無所属
石田一也
いしだかずや

令和5年10月22日執行
宮城県議会議員一般選挙

選挙公報

太白選挙区
宮城県選挙管理委員会

子育て世代
働き世代の代表

あなたの大切な一票を私に託してください

皆さまの声を県政の「ど真ん中！」へ

宮城県政 待ったなし! 出生率全国ワースト2位「少子化トレンドからの反転」

- 子育て世代への切れ目のない支援と幼児教育の質の向上を推進します。
- ◎ 婚姻率や出生率向上のため若者や子育て世代の雇用創出と所得向上
- ◎ 義務教育における学校給食費の無償化への働きかけ
- ◎ 児童手当の所得制限の撤廃と高校生までの支給延長
- ◎ 高等学校等就学支援金の段階的な所得要件緩和への働きかけ

宮城県政 待ったなし! 生まれ育った街で豊かな人生を「稼げる宮城の実現」

首都圏へ人材を供給してきた宮城県の在り方がコロナ禍を経て、人生観の多様化、デジタル社会の進展により今、劇的な変化を遂げております。若者が定住する「稼げる宮城の実現」へ宮城県政、待ったなし！この時を逃すことなく形にしていきます。

- ◎ 良質な雇用の創出で県民所得を増やし、分厚い中間層を再生(復活)
- ◎ 県内総生産9兆円を維持し、県民一人当たりの平均所得を向上
- ◎ 女性デジタル人材の育成と若者が活躍できる場の創出

☆1972年(昭和47年)9月4日生まれ	☆自由民主党宮城県支部連合会政務調査会長
☆八本松小学校・郡山中学校卒業	☆宮城県私立幼稚園PTA連合会会長
☆宮城県仙台第一高等学校卒業(高43回)	☆仙台市早起き野球協会会長
☆東北学院大学(法学部)卒業	☆八本松スポーツ少年団団長
☆衆議院議員公設秘書	☆富沢中学校父母教師会会長
☆宮城県議会議員(4期目)	☆家族は妻と長男(高校生)・次男(中学生)の4人

政治への覚悟 ブレずに! 日本人として揺るぎない思いを次の世代へ!

人生100年時代。現在50代の私は今を生きる世代の「ど真ん中!」この時代を託していただいた方々への感謝、次の時代を託す責任、「自分たちの時代は自分たちでつくる」その思いで宮城を元気にして参ります。

- ◎ 高齢者・女性・若者・障がい者等誰もが希望を持って働ける宮城の実現 人生100年時代の社会保障制度の再構築へ、安心して質の高い医療・介護・福祉・障がい施策の拡充を推進します。
- ◎ 日本人として、一人の政治家として我が国の伝統や文化、そして「命の尊さ」「家族の絆」「故郷を愛する心」「国家の尊厳」「日本人の公共心の高さ」という私達の守るべき誇りを大切に守り、次の世代へ引き継いで参ります。

村井知事に物申す! 4病院構想の丁寧な情報提供と課題解決への提言!

- ◎ 患者や家族、関係住民等からの意見聴取や説明会の早期実現
- ◎ 宮城県と仙台市の緊密な情報交換が必要!特に仙台市立病院との連携強化を見据え、精神医療や救急医療体制の機能強化を推進
- ◎ リハビリ等を行う回復期病床の不足解消へ向けた医療提供体制の拡充

投票に行こう!!

佐々木幸士 を県議会へ!

これまでの実績や詳しい政策はこちらをご覧ください



自由民主党公認
佐々木幸士
こうし

立憲民主党 公認 新人45歳 女性の声が政治を変える! “岸田清実” 県議会議員の後継です

- 1 地域の住民・患者を無視した **4病院の統合・合築** には **断固反対** します
- 2 女川原発の再稼働反対 **脱原発・再生エネルギー** を進めます
- 3 長寿社会を支える **介護サービスの充実** をめざします
- 4 非正規雇用で働く人たちの **処遇改善**・**物価高騰対策** を行います

プロフィール **かっち恵** 検索

昭和53年(1978年)7月1日生まれ。八本松在住。

- 出身地: 青森県上北郡東北町
- 仙台市立病院に20年間勤務
- 三幸福祉カレッジ医療的ケア非常勤講師(現職)
- 特技: 書道八段、花道(池坊)

私たちも「かっち恵」を応援します!!

衆議院議員 岡本あき子	三野宮利男
八本松連合町内会 会長	庄子 誠喜
郡山地区連合町内会 会長	渡辺 由之
長町一丁目商店街振興組合 理事長	

医療と福祉は最後のセーフティネットです。今、その2つが危機に直面しています。私は仙台市立病院の看護師として20年間勤務し、今は医療的ケアの講師を務めています。その経験を最大限に活かしながら、「岸田清実」県議会議員の政策をしっかりと引き継いでいきます。



立憲民主党公認
かっち恵
めぐみ 45歳 新人

強引な村井知事に **キツパリ対決** できる 県議が太白区に必要です。

- 物価高対策をすすめる、くらしを応援します
 - 家庭の電気代へ、県独自の補助実現を
 - 医療、福祉施設への光熱費補助をさらに充実
 - 子育て応援のみやぎへ 学校給食の無料化、18歳までの医療費を無料にします
 - 水道料金値下げと再公営化を
 - ジェンダー平等の社会へ
 - 女川原発再稼働 ストップ 福島原発 処理水の海洋放出は 中止を
- 県民の声を聞く まともな県政へ**
- 日赤病院、精神医療センターなど4病院再編 移転計画を白紙撤回させます

「なにより命」が私の原点です

保健師として11年、医療や福祉に向き合い、市議として14年、市民の声を届けてきました。今度は、ぜひ、県政の場で働かせてください。

かつてない大激戦です。どうか押し上げて下さい。

プロフィール
1968年丸森町生まれ。角田女子高、宮城県総合衛生学院卒。長町病院で保健師、看護師、ケアマネージャーとして働く。

仙台市議4期14年。衆参国政候補を務める。太白区西中田在住。家族は夫。



市民連合@みやぎ推薦 日本共産党
ふなやま由美